評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなで算数をはじめよう！／不思議なパスカルの三角形	2	算数の学習の進め方を理解し、問題解決に生かすことができる。	問題解決の進め方を理解している。	パスカルの三角形のきまりについて多面的に捉え、筋道を立てて考えたり表現したりしている。	問いをもち、主体的に考えたり友だちの考えから学び合おうとしたりするとともに、解決の過程や結果を振り返り、よりよい方法を考えたり新たな問いを見いだそうとしたりしている。
1 文字を使った式	6	数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表すことを理解し、問題場面の数量の関係を、式を用いて簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりする力を身につける。また、その過程を振り返り、文字を用いた式の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)、A(2)イ(ア)】	数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。	問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。	文字を用いた式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
2 分数と整数のかけ算、わり算	7	分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)イ(ウ)、A(1)イ(ア)】	分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算のしかたを多面的に捉え考えている。	分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3 対称な図形	1 1	対称な図形について理解し、対称性といった観点から図形の性質を考察したり、線対称な図形や点対称な図形の構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(イ)、B(1)イ(ア)】	対称な図形について理解し、線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしていると同時に、その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。	対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
対称なデザイン	1	図形の対称性の美しさやよさに気づき、対称な図形について理解を深める。		・身のまわりから対称な図形を見つけ、対称な図形の美しさや機能性などについて考えている。	
4 分数のかけ算	1 1	乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、乗数が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。	分数の乗法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5 分数のわり算	1 2	除数が分数である場合の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	除数が分数である場合の除法の意味について理解し、分数の除法の計算ができる。また、分数の除法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、除数が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。	分数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
切り紙遊び	1	対称な図形の性質を振り返り、理解を深める。		図形の対称性に着目し、切り紙遊びの活動でできる形について考えたり表現したりしている。	
6 データの見方	1 1	代表値や、度数分布を表す表とグラフ、及び統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、統計的な問題解決のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(1)ア(ア)(イ)(ウ)、D(1)イ(ア)】	代表値の意味や求め方、度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらの用い方を理解している。また、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど、統計的な問題解決の方法を知っている。	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに、その妥当性について批判的に考察している。	データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7 円の面積	9	円の面積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、面積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 B(3)ア(ア)、B(3)イ(ア)、内(3)】	円の面積の計算による求め方について理解している。	図形を構成する要素などに着目し、円の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。	円の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
ピザの面積を比べよう	2	1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて説明することができる。		1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて考えている。	
8 比例と反比例	13	比例の関係について理解し、比例の関係を用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知るとともに、伴って変わる2つの数量の関係について表や式、グラフを用いて考察する力を身につける。また、その過程において、数量の変化や対応の関係について多面的に捉え検討して粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(ア)(イ)(ウ)、C(1)イ(ア)】	比例の関係の意味や性質を理解している。また、比例の関係を用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知っている。	伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだしているとともに、それらを日常生活に生かしている。	伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9 角柱と円柱の体積	6	角柱及び円柱の体積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、体積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 B(4)ア(ア)、B(4)イ(ア)】	角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し、それらの体積を公式を用いて求めることができる。	図形を構成する要素に着目し、角柱及び円柱の体積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。	角柱及び円柱の体積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
10 比	9	比について理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができるとともに、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、比を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(2)ア(ア)、C(2)イ(ア)】	比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。	日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常生活に生かしている。	比について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
うさぎとかめ	1	グラフから伴って変わる2つの数量の関係をよみ取り、関数グラフについての理解を深める。*		時間と道のりの関係を表したグラフをよみ取り、かけっこの勝ち負けについて考え判断している。	

評価基準

教科	算 数	学 年	6学年
----	-----	-----	-----

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 1 拡大図と縮図	1 1	拡大図や縮図について理解し、2つの図形間の関係を拡大、縮小の関係という観点で考察したり、構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 B(1)ア(ア)、B(1)イ(ア)】	拡大図や縮図について理解し、それらの図形を作図することができる。	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしていると同時に、日常生活に生かしている。	拡大図や縮図について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
およその面積と体積	2	身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	身のまわりにある形のおよその面積や体積を求める場合に、概形を捉えて測定しやすい図形とみたり、測定しやすい図形に分割したりすることを考えている。	身のまわりにある形について、その概形を捉えておよその面積を求めようとしていたり、生活や学習に活用しようとしていたりしている。
地上絵をかこう	2	校庭に地上絵(原図の50倍の拡大図)をかく方法を理解する。		拡大図のかき方を日常生活の問題解決に生かしている。	

評価基準

教科	算数	学年	6学年
----	----	----	-----

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12 並べ方と組み合わせ	8	起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知り、落ちや重なりなく調べる方法を考察する力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(2)ア(ア)、D(2)イ(ア)】	起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。	事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。	起こり得る場合について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
算数を使って考えよう	2	知識・技能等を活用し、課題解決のための構想を立て、筋道を立てて考えたり、数学的に表現したりすることができる。		ドットプロットを用いて表されたデータを分析したり、よみ取った結論の妥当性について批判的に考察したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。 日常の場面から算数の問題を見だし、目的に応じて言葉や式などを用いて解決のしかたを説明するなど、算数の学習を活用して考え表現している。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
6年のまとめ	2	第6学年の学習内容の問題を解決することができる。	第6学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。		第6学年の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。

評価基準

教科	算数	学年	6学年
----	----	----	-----

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
算数をふり返ろう！ もっと楽しもう！ (算数のまとめ/Let's Try)	23	<p>小学校の学習内容の問題を解決することができる。</p> <p>小学校の算数の学習を広げ、中学数学の理解の基礎となる内容に触れることをとおして、算数・数学への関心を高める。</p> <p>算数を活用して解決するパズルに取り組み、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。</p> <p>和算の問題に取り組み、算数の普遍性を感じるとともに、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。</p> <p>算数と生活との結びつきを知り、算数を学ぶよさを味わう。</p>	小学校の算数の学習内容について、知識及び技能を身につけている。		<p>小学校の算数の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。</p> <p>算数の問題に関心をもち主体的に取り組んだり、数学のよさに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
表計算ソフトに挑戦	3	<p>表計算ソフトでつくったグラフについて、もとの表のデータとの関係を調べる。また、表計算ソフトを使っていろいろなグラフをつくる。</p> <p>表計算ソフト教材「いろいろなグラフをつくろう！」を使って活動する。</p>			